



全国消防救助技術大会

8月30日、兵庫県三木市の兵庫県立広域防災センターで開催された「第53回全国消防救助技術大会」において、連携訓練の「ロープ応用登坂」に大垣成消防士長と佐藤有消防副士長が県代表として出場し、見事入賞を果たしました。

全国の消防本部から地方大会を突破した選手が出場し、同競技では48チームがしのぎを削りました。

この訓練で培った経験・技術・精神力を、今後の現場活動で大いに発揮し、住民の皆さまの期待に応えられるようこれからも頑張っていく予定です。応援ありがとうございました。



中学生議会を開催しました

より良い市のために

8月19日、市の将来を担う子どもたちが市議会議員の役割を体験し、中学生の視点から政策提言する機会として、中学生議会を開催しました。市内の中・義務教育学校から4名ずつ、計16名の中学生議員が各校を代表して、市長をはじめとする市執行部へ質問などを行いました。

各校の質問は、医療に関すること、給食に関すること、農業に関することなど幅広い内容でした。中学生議員からの意見は、今後の市政運営の参考としていきます。



食物アレルギー児への対応研修会を開催

9月4日、食物アレルギー児対応についての研修会を開催しました。この研修は公立保育園が主催となり開催したもので、近年増加している食物アレルギー児への対応を迅速かつ確実に行うことを目的としています。公立保育園だけでなく、市内の私立保育園、認定こども園、子育て支援施設、ファミリーサポート事業の提供会員など、保育に関わる多くのスタッフが参加しました。講師に福田典正先生(グリムこどもとアレルギーのクリニック院長)をお招きし、講義の他に実践をまじえながら具体的にご教授いただきました。

11月には安全教育の研修会の開催を予定しており、今後も市と民間の教育・保育関係機関で連携し、本市の教育・保育の質を高めていきます。



エコライフまつり2025

7月26日に祇園原公園で、エコライフまつりが開催されました。今年で31回目を迎える本まつりは、コロナ禍による5年間の中断を経て昨年再開し、今回は再開後2回目の開催となりました。

当日は猛暑にもかかわらず、昨年を上回る来場者でにぎわいました。会場ではステージ発表や水風船大会、だるまさんがころんだ、宝探しゲームやキャンプファイヤーなどさまざまなイベントが行われ、地域全体が一体となった一日となりました。



しもつけクイズ

問2

市では〇〇クリーン作戦参加者を募集しています。〇〇に入る言葉は？

① 姿川

② 田川

③ 鬼怒川